

令和3年11月10日
地域創造学専攻

金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）
地域創造学専攻（第2期募集）入学者選抜試験における変更について

令和4（2022）年2月5日（土）に実施予定の標記試験について、新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、下記のとおり変更します。

1. 変更内容

- 1) 選抜方法を、遠隔（オンライン）での口述試験に変更します。口述試験には、Zoom や WebEx 等の Web 会議システムを用います。口述試験に用いる Web 会議システムの種類等については、出願後に担当教員より連絡します。（『2. 出願後～合格者発表までのスケジュール』参照）
- 2) Web 会議システムが問題なく利用できる端末を受験者自身で準備してください。なお、内蔵・外付けを問わず Web カメラ及びマイクが必須です。
- 3) 試験当日は、金沢大学の試験場へ来る必要はありません。
- 4) 別紙「誓約書」に黒又は青のボールペンで必要事項を記入、同意の上、出願書類と併せて提出してください。
- 5) 口述試験の内容等については、『3. 遠隔口述試験について』を確認してください。

2. 出願後～合格者発表までのスケジュール

No	日時	内容
①	1/5（水）	Web 出願システムより受験票の印刷及び『受験上の注意』の確認が可能になります。 詳細は、募集要項の『8 受験票の印刷』を確認してください。
②	1/24（月） 17時頃	Web 出願システムの「通知等を受ける場所・本人連絡先」に登録したメールアドレス宛に、人間社会系事務部学生課入試係（n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp）から、入学試験当日の試験開始予定時刻を通知します。
③	1/25（火） ～ 1/31（月）	この期間内に、各担当教員より、受験者のメールアドレス（②と同じ）宛に以下を通知します。 ・入学試験に用いる Web 会議システムの種類 ・接続テストの日時 ・接続テストで使用する会議システムの URL 等 ・入学試験当日に使用する会議システムの URL 等
④	～2/4（金）	③の連絡に従い、接続テストを完了してください。
⑤	2/5（土）	入学試験当日
⑥	2/22（火）16時	合格者発表

(注) 上記日時を過ぎても連絡等が確認できない場合、まずは迷惑メールフォルダ等に当該メールが振り分けられていないか確認してください。それでもメールを確認できない場合には、専攻、受験番号、氏名を明記の上、『6. 問合せ先』へ連絡してください。

3. 遠隔口述試験について

- 1) 口述試験は、専門的知識（一般選抜、外国人留学生特別選抜のみ）を問うものと、研究テーマや研究計画等の適切性、研究遂行能力（一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜）を問うものに分けて実施します。専門的知識を問う口述試験では、入学志願票の筆記試験選択科目欄に記入した専門科目について、募集要項に示した出題範囲に関するものを問います。
- 2) 口述試験は、専門的知識を問うものを30分程度、研究遂行能力を問うものも30分程度と、あわせて50～60分程度を予定しています。
- 3) 試験時にはいつでも応答できるよう、オンライン状態を保って待機してください。
- 4) 口述試験の時間等の詳細については、出願後、電子メールで連絡します。見逃さないように注意してください。

4. 日本国外に在住する出願者について

出願時において、日本国外に在住している者は、**令和3（2021）年11月29日（月）までに**、『6. 問合せ先』へその旨連絡してください。出願書類の郵送方法等について指示します。

5. 注意事項

- 1) 口述試験のための静かな環境及び安定した通信環境を受験者本人の責任で確保してください。
- 2) 通信の不良により試験が中断した場合には、口述試験時間について公平になるよう配慮しますが、意図的な切断と判断される場合には、不正行為とみなします。
- 3) 口述試験は、同室内に他者がいない環境で受験してください。
- 4) 試験中、許可なく出願書類以外のもの（文献資料・辞書類等のほか、通信機器による情報検索や他者からの入手情報等）を参照することは認めません。
- 5) 受験者による口述試験内容の録音・録画は認めません。
- 6) 口述試験の内容（問われたこと、提示されたもの）について、合格者発表までメール、SNS等を含め、口外してはいけません。試験内容の漏洩は、後の時間帯の受験者を利することになり、自らの不利となります。
- 7) すべての期間において、試験内容の一切をインターネット上に公開してはいけません。
- 8) 試験を実施する室内に他者がいないことを、画面を通じて確認します。プライバシーに触れることのないよう、整理した部屋で受験するようにしてください。
- 9) 試験開始に際して、手元に資料や別のパソコン・タブレットなどがいないか、デスクの周りを画面を通じて確認します。
- 10) 口述試験における専門知識を問う試験の際に、回答を準備するためのメモを認めますが、筆記用具（鉛筆・ボールペンなどと白紙の用紙）を用いることと、メモしていることがWeb会議システムの画面を通じて確認できるようにすることを求めます。

上記に違反した場合、受験者及び情報共有者いずれも失格とします。また、入学後に不正が判明した場合には入学を取り消します。

6. 問合せ先

金沢大学人間社会系事務部学生課入試係

E-mail: n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp

誓約書

口述試験は、同室内に他者がいない環境で受験します。また、許可なく出願書類以外のもの（文献資料・辞書類等のほか、通信機器による検索情報や他者からの入手情報等）を参照しません。口述試験の内容は一切録音・録画しません。さらに、口述試験での出題内容（問われたこと、提示されたもの）について、合格者発表までメール、SNS等を含み一切口外しません。また、すべての期間において、試験内容の一切をインターネット上に公開しません。

上記に違反した場合、出願者および情報共有者いずれも失格となること、また入学後に不正が判明した場合に入学取り消しとなることを了解しました。

上記項目に

同意します ・ 同意しません

（該当する方に○を付けて下さい）

署名 _____

日付 年 月 日